宇部工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	経営組織論Ⅱ		
科目基礎情報							
科目番号	0034		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	経営情報学科		対象学年	4			
開設期	前期		週時間数	1			
教科書/教材	使用しない						
担当教員	田川 晋也						
到達目標							
1. 予算の設定と予算実績の差異分析ができる。 2. 事業部制組織の業績評価について説明できる。 3. ABCやバランスト・スコカードのコンセプトが理解できる。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安			
評価項目1	予算の設定と予算実績の差異分析ができる。	予算の設定と予算実績の差異分析が概ねできる。	予算の設定と予算実績の差異分析を大抵説明できる。	予算の設定と予算実績の差異分析をほぼ説明できない。			
評価項目2	事業部制組織の業績評価について説明できる。	事業部制組織の業績評価について概ね説明できる。	事業部制組織の業績評価について大抵説明できる。	事業部制組織の業績評価についてほぼ説明できない。			
評価項目3	ABCやバランスト・スコカードのコンセプトが理解できる。	ABCやバランスト・スコカードのコンセプトが概ね理解できる。	ABCやバランスト・スコカードのコンセプトが大抵理解できる。	ABCやバランスト・スコカードのコンセプトがほぼ理解できない。			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	2学期開講。企業組織の具体的な管理方法について学習をする。本講義では、会計データを用いて、組織を管理する方法を解説する。						
授業の進め方・方法	専門科目に入ると、初めて聞く内容が増えてきて理解するのも大変になります。この講座では、教科書に出てくる難解な内容をできるだけかみくだいて説明したり、身の回りの具体的なものに例えて説明することを心がけて授業を行う予定です。進む進度もすこしゆっくりめに設定しています。						
注意点	経営組織論の講義では、後期に、組織の管理について学習する。特に、組織の管理手法として重要性の高い管理会計について学習する。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週	ガイダンス CVP分析-感度分析	シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解できる。 CVP分析を応用し、業績を予測することができる。 感度分析の計算ができる。			
		2週	予算差異分析	予算を設定できる。 予算と実績の差異分析ができる。			
		3週	事業部別業績管理	事業部長の業績の測定ができる。 授業部自体の業績測定ができる。			
		4週	振替価格	振替価格の概念について説明できる。			
		5週	業務的意思決定①	セグメントの廃止の可否の計算ができる。 通過加工の可否、部品の自製か購入かの計算ができる。			
		6週	業務的意思決定②	受注の可否の計算ができる			
		7週	バランストスコアカード	バランスト・スコカードの役割について説明できる。			
		8週	定期試験				
	2ndQ	9週	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 全体の学習事項のまとめが理解できる。			
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
知識の基本的な理解	80	0	0	0	0	20	100
思考・推論・創造への適用力	0	0	0	0	0	0	0
汎用的技能	0	0	0	0	0	0	0

態度・志向性(人間力)	0	0	0	0	0	0	0
総合的な学習経験と創造的思考力	0	0	0	0	0	0	0